

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



竹飾りの美しさと、音楽・踊り・花火など多彩な催しで埋めつくされる狭山の夏の一大イベント

風情豊かな竹飾りが描く真夏の夢
入間川七夕まつりの2日間



今年も、狭山の夏の風物詩・入間川七夕まつりが、8月8・9日(土・日)に盛大に開催されました。時おり雨も降る不安定な天気でしたが、色とりどりの竹飾りが並ぶ七夕通りなど約1.5キロの通りには、大勢の市民や観光客が訪れ、吹き流しの下を歩きながらまつりの雰囲気を楽しみました。



地域はみんなの手できれいにがモットーです

私たちの自治会は、160世帯の小さな自治会ですが、古い人も新しい人も協力しあい、楽しくいきいきと活動しています。今まで地域の拠点として利用されてきた愛着ある自治会館も老朽化して危険なため、自治会総会で建て替え案が提案され、総意をもって承認されました。自治会員全員が一日も早い完成を熱望しています。これからも、一人でも多くの自治会員が集い語り合い、楽しい時間を共有し、より一層、会員相互の交流活動が図られるよう、努めていきたいと思っています。

くろがね 自治会

柏原五区自治会

狭山の史跡

公式モバイルサイトで市内の史跡を巡るコースを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

おごせどう 生越道道標

所在地 下奥富 496番地付近



この道標は寛政2年(1790)に建てられたもので、生越道道標と呼ぶのは、左側面に北下奥富入口(なごせ)とあるためです。道しるべは本来、旅人の便を図り、そこに宿場名や行き先を刻むのは、彼らが迷うことなく目的地へ到着できるための配慮からですが、自分たちに無関係な道標を下奥富村の人が建てたのは、仏教の作善、つまり生前に善を施すことが、死後の極楽往生を約束する道につながると考えていたためです。

この道標は寛政2年(1790)に建てられたもので、生越道道標と呼ぶのは、左側面に北下奥富入口(なごせ)とあるためです。



英語のキャンプにチャレンジ!



7月29日 ~ 31日 に智光山荘や勤労福祉センターなどを拠点として、第4回狭山市小中学生英語サマーキャンプが開催されました。染め物体験、

グループワーク、フィールドワークなどにすべて英語で取り組みました。ALTがユーモアをまじえながら優しくリードしてくれたのに加え、新しい友達も増えたので、最初は不安な表情の小中学生20名の参加者も、3日目には、自信に満ちあふれた顔で英語を話していました。



オープンスクール柏原

7月27日、柏原小学校の5・6年生が、中学校の先生が企画した授業を受けたり、先輩と一緒に部活動を行ったりしました。これは、小中学校連携教育の一環として、小学生に中学校を身近に感じてもらえるようにと実施されたものです。会場となった柏原中学校では、驚きの表情や楽しそうな笑顔が、参加している児童からたくさん見られたのが印象的でした。



「さやまっ子教育の日」に 公立小・中学校の学校公開

県では毎年11月1日を「彩の国教育の日」と定め、家庭・学校・地域社会の連携のもとさまざまな取り組みをしていますが、市でも10月24日を「さやまっ子教育の日」と定め、公立小・中学校の学校を公開しています。公開の内容は、9月中旬にホームページに掲載してお知らせします。

● リズムに合わせてヒップホップダンスに挑戦

8月10日 から3日間、第二児童館のヒップホップダンス短期集中講座に11名の子ども達が参加し、激しいダンスを楽しみながらこなしていました。



● ものづくりの魂・ロボスピント試走会



8月7日、博物館で、車の形をした自律型移動ロボットの試走会が行われ、集まった子ども達は速くて正確な動きに驚いていました。

● 赤坂の森で楽しい昆虫採集

8月15・16日(土・日) 狭山商工会議所の主催で、昆虫採集会と標本作りが行われました。当日は、多くの親子が自然に親しみながら、生命の大切さを学びました。



● 広島平和記念式典に市内中学生が参列



8月6日、広島市で開催された「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」に市内中学校の生徒4名が参列し、改めて戦争の悲惨さと平和の大切さについて認識を深めました。

● 災害に備えて 総合防災訓練を実施

地域
の皆
さん
が力
を合
わせ
て搬
送訓
練を
行い
まし
た



防
災
へり
によ
る救
助訓
練

8月29日、市内の各地区で狭山市総合防災訓練が行われました。災害時にも十分な対応ができるように、地域をあげて多くの皆さんが訓練に参加しました。